



# そのコミュニケーション、大丈夫？

～文字だけのやりとりで起こるトラブル～

SNSやメッセージアプリでやり取りをしていて、「おかしいな？」と思ったことはありませんか？文字やスタンプだけの会話では、直接話す時や電話での会話とは違い、うまく伝わらないことが多いのです。ちょっとした勘違いから人間関係がギクシャクしたり、仲間外れやケンカに発展するきっかけになってしまったりすることも…。今回は起こりがちなトラブル例と、うまくコミュニケーションをとる「コツ」を紹介します！

## 「文字だけの会話」で **トラブル** が起こってしまう！？

(例①) 3人グループで話しているとき...

A子: 明日、映画見に行かない？

B子: 私も行きたい！

C子: **何で来るの？**

B子: 私は行くなってこと？ひどいよ...

(例②) 「OK」なの？「イヤ」なの？

D君: 明日、一緒にあそぼうよ！

E君: **ぼくは いいよ**

D君: 一緒にあそべるの？あそべないの？どっち？？



どうやって来るのか、交通手段を聞いたつもりが、**「来るな」という意味に受け取られてしまった。**

一緒にあそぶのをOKしたつもりが、**「OK」か「イヤ」なのかが伝わらなかった。**

文字だけのやりとりでは相手の表情が見えず、口調や相手のテンションもわかりません。そのため、文字だけだと **感情が読み取りづらく、こちらの感情も伝わりにくい** のです。同じ言葉を使っても、人によって受け取り方が異なり、誤解や勘違いが起こってしまいます。

## コミュニケーションをうまくとるための3つの「コツ」

- 1 「この言い方で伝わるかな？」「具体的に書けているかな？」送信する前に一度確認を！
- 2 意味がわからないときは、相手に「どういう意味なのか」を確認しよう！
- 3 文字やスタンプだけで伝わらないときは「会って話す」「電話を使う」など工夫をしよう！

文字やスタンプを使ってコミュニケーションをとる時も相手への「思いやり」を忘れずていねいなやりとりを心がけよう！！